

〒731-01

広島市安佐南区
木田3-16-30
船材 環瀬戸内海協議

瀬戸内トラストニュース①

1990.12.



TEL. 0899-79-1657 (西武) FAX. 0898(23)9162

オーナーももつ 立ち木

3000本を超える!

瀬戸内トラスト実施場所 ※1990年10月現在

沼田川の水源を守るトラスト	三和町立木トラスト	安住権を確立する新見トラスト
竹にの水を守る会 <small>(広島県賀茂郡福富町)</small> 500本 冬は暖かく夏涼しい「乳とハチミツの里」を子孫に伝えようと、ゴルフ場計画にストップをかける。沼田川の水は愛媛県の島々にも送られている。	水と命を守る会 <small>(広島県双三郡三和町)</small> 500本 「きのこの里」に300haのゴルフ場が。なだらかな山並み、ゆったりと流れる川。この昔ながらの農村風景を守つていこうと、地権者の団結は固い。	上市地区自然環境を守る会 <small>(岡山県新見市)</small> 10000本 300年先の木を育てている高梁川原流の人々。人には「安心して住む権利があるはず」と、生態系を守る大切さを訴え、ゴルフ場建設に反対!
河戸沼田川水系トラスト	誰故草の里を守るトラスト	歌仙草と野山の島トラスト
河戸沼田川水系を守る会 <small>(広島県賀茂郡河内町)</small> 1000本 「二段の滝とおいしい水」が河戸の自慢。自然の恵みがあるこの里を、沼田川水系全体の問題としてとらえ、ゴルフ場から守ろうと活動中。	水と緑と命を守る会 <small>(広島県甲奴郡上下町)</small> 1000本 芦田川の源流の町。片栗の花、誰故草が咲く静かな森の町にゴルフ場計画が。芦田川下りなどのイベントを盛り込んで、反対運動を展開している。	弓削の自然を考える会 <small>(愛媛県越智郡弓削町)</small> 10000本 向かいの島と合わせて18ホールの「船巡りゴルフコース」が計画されている。弓削島には中世からの史跡があとに残っている。女性パワーで反対!
丹波の森を守るうトラスト	中島みかん・いよかんトラスト	黒沢湿原の自然を守るトラスト
市島の自然と水を守る会 <small>(兵庫県水上都市市島町)</small> 1000本 有機農業の里を守ろうという消費者と「土地を大切にしていきたい」という生産者のつながりから生まれたトラスト。栗の木トラストも計画している。	中島町有機農業研究会 <small>(愛媛県温泉郡中島町)</small> みかん200本 いよかん200本 全島がリゾートの重点地区に指定されている中島町。無農薬・有機栽培のみかんまたはいよかんを年に1回、宅配便で届ける。2年契約で6000円。	黒沢湿原の自然を考える会 <small>(徳島県三好郡地田町)</small> 1000本 四国で唯一の山頂湿原。サギソウ、ヒツジソウなどの珍しい草や小動物が姿を見せてくれる。マツタケも豊富で、安くておいしいマツタケそば・うどんは有名。

12月1日 イレブンにデビュー

どんぐり山トラスト

— 井上の未来を考える会 —
(香川県木田郡 三木町)

明石大橋と高速道路の開通を見越したゴルフ場計画、この辺りの地価は1年で倍にも。「都会のむけ主義に人間も自然も亡びつつある。田舎の人間らしくいかに守りたい。人間のための自然保護ではなく、鳥や虫たちを守る運動でありたい」と代表の三木さん。心優しい山の男たちの運動である。



①イレブンの立木契約本数が25500本になり、地権者の方々は、約60名に達しました。

②木トラストの運動は京都や九州各地でとりくみが検討されています。事務局も、各地に出かけて、うれしい悲鳴です。

③一十も、環瀬戸内海から、中部地方、関東、東北地方まで広がっています。

イギリス、アメリカにもオーナーができました。これで開発企業は、海外まで「同意書」とりにゆかねばならなくなりました。海外の友たちにも呼びかけて下さい。

立ち木トラストぐんぐん生長 1/29

瀬戸内 ゴルフ場阻止へ2500本

ゴルフ場をリゾート開発に反対する十一府県の住民グループ「瀬戸内海会議」(三十八団体、阿部悦子代表)が進めている「立ち木トラスト運動」に、全国の人たちから立ち木購入の申し込みが相次いでいる。建設予定地にある反対地権者の立ち木を買ってしまえば、木を切らせないことで都市と山村が連携を強め、建設を阻止するのが目的。開始から二月余りで二千五百本を超える申し込みがあり、それぞれの木にオーナーの名札がつけられた。

全国から購入申し込み

中国山地のふもと広島県双三 十約三十六ホール。「トラスト」二カ所、徳島、兵庫各一カ所の郡三和町敷名の丘陵地の雑木ト」による反対運動の出現で、ゴルフ場予定地が対象、香川県林。アカマツなどの幹に、「私 業者側は「町の誘致で進出したいた木を切るべからず」などと誓うのに、撤退の可能性も」と話している。ゴルフ場予定地全体では「反対が多数にならなければ不可能」と認める。

建設に反対する三和町水 玉井代表は「いやがらせの電話などもあるが、都会の人の支えを通して全国に売ったのだ。立ち木トラストは、今年六月に発足した同会議が、九月中旬阪市の開発業者がつくも三百七から始めた。広島四カ所、愛媛

は「反対が多数にならなければ不可能」と認める。買った。「美しい自然の子孫への最大の贈り物」と書いてもらった。石川県小松市の鉄工会社長角谷俊隆さん(約三和町の十本を含め、五十本を二十人の社員の名義にした。「自然も大切。社員旅行で訪ねてみたいです」という。



所有者の名札を手に「多くの人の支援が支え」と話す玉井壱子さん

|| 広島県双三郡三和町

広島県は、開発業者に事前指導を受けることを義務づけた「ゴルフ場の開発事業に関する指導要綱」をこの七月に決定したばかり。「トラストがあれば、事前指導の段階で問題になる。解決しなければ認められる。難しい」とトラストの「効果」を認める。

問い合わせは武井多佳子さん (0899・24・7774) か西武節子さん (0899・79・1657) へ。

トラストレブン各地から



- 沼田川の水源を守るトラスト
「まつたけトラスト」として、流域の人たちにのみ呼びかけていたトラストが、地権者も増え、レブンとして広域的に始まる。竹仁の水は「釜の中の水」!
- 丹波の森を守るトラスト
地権者9割以上の同意書を業者に握られ、少規模で始めたトラストだったが、この運動を境にして風向きが変わり始めている。同調する地権者も3人から7人に増え、町長も徹底を言い始めている。
- 誰故草の里を守るトラスト
11月23日、家族つれ約100人で札かきを行い、山歩き、築箱かきなどの後、矢野温泉で交流。若い夫婦の参加も多々、活気にあふれたトラストに上り参り。
- 安住権を確立する新見トラスト
9月のトラスト発表以来、地権者、支援者などの準備を進めていたが、近く、年内

- には、札かきを始め予定。是非新見の木とお申し込みがあった方々(100余人)長い間、お待たせいたしました。
- 中島 みかんイコトラスト
今年も、多かった台風の影響で、みかんは不作の様子。従って年内でみかんの申し込みは打ち切り。来年収刈のみかんからになります。イコトは、契約本数を増やしたので、受付けています。(付録)20歳半ばの泉さん(地権者)の息子さん。ハンサムの上に誠実、気骨アリという好青年。花嫁募集!
- 河内沼田川水系トラスト
11月3日、札かき開始。好調に札かきが進んでいる。「このトラストを始め、今私間こまごまおらした。地元河内町の人たちの、開発反対の声が届くようにおらした。」

町の人達のオーサーへの申しこみも心強い。
と、これまで反対運動を続けてきた人たち。
これを機に町の人たちとの交流も始まりそう。
沼田川を愛する人たちの結束は堅い。

●黒沢湿原の自然を守るトラスト。
「黒沢湿原の自然を考える会」では、会報

「黒沢だまり」を、三好郡の一万余の全世帯に配布。
土地の買い取りや借地、立ち木トラストによるゴルフ場開発阻止ラインをつくったことを発表。「これでゴルフ場計画は中止にもちこめる」と自信を深める代表の工藤政幸さん。ゴルフ場阻止の為には何にでもとりくむ」と力強い運動を展開中。



こんなメッセージがいておかけしています。



- この木にこめた地球への想い。(京都市森)
- この木は動物たちに残します。(八幡浜市 松田)
- 自然はいのち。森は母親。木は兄弟。私の愛が この木に届きますように。(西条市 有種)
- 水を清め貯える木につき切るな。(広島市 大丸)
- 切れるものなら切ってみよ。(豊後市 神)
- 木の命を大切に。この木を切ることを禁ず。(東京都 南)
- 私の宝切るな。(尾崎市 井上)
- ゴルフの球よりミカンの球が好き。(広島市 清家)
- 子どもたちに残す木。(松山市 中川)
- 這棵树清く疎伐。(神戸市 王)
- ボクたちが守っている木だよ。大切にしていね。(茨木市 神柳)
- 山荒し。農業うすまくゴルフ場。(埼玉県 田沼)
- 私の命を断たないでね。(今治市 村尾)
- 小さな木の私にもいのちがあるんです。(盛岡市 佐木)
- 切れば切る。(松山市 田村)
- 大きなりっぱな木に育て、いつまでも生きつづけたい。(静岡県 星后 竹田)
- この木を切るな。この木は地球の未来。(ハーフィン 松山市)
- 俺はみかんだか木。(松山市)
- この木から孫達の育つ水が出る。(香川県 大野)
- この木を切れば犯罪。(兵庫県 色)
- この木が瀬戸内の自然と共に生きられますように。(神戸市 宮脇)
- 自然と自然につきあいでできる人間社会をめざそう。(岩国市 宮田)
- この木のいのちは、私の思いを未来へつなぐいのちです。(広島市 佐々木)
- (その他多数)

日本ではじめてのゴルフ場裁判はじまる。

山形県で

支援しよう!

「立ち木トラスト運動」発祥の地山形県で、瀬戸内トラストの尊き手でもある南條二さんたちが、山岡町のゴルフ場計画の白紙撤回を求めたための裁判を起こされました。12月5日 才回の口頭弁論が、山形地裁で行われ、事務局から船木が出席しました。この裁判の争点は、

1. 開発業者が共有林の委員会と勝手に結んだ土地の賃貸借契約は無効。
2. この土地の所有者の立ち木権に非し、木の無断伐採を禁止する請求。
3. ゴルフ場の公害による生じる周辺住民や低農薬米生産者の建設差止め請求。

この日、原告の上記訴えに対して、被告(開発側)弁護士は、「環境権や自然享有権といった権利は抽象的であり司法判断に付しない。従って国や地方の行政の政策的判断におおせざるべき」と主張。裁判長に訴えを却下するよう求めました。今後の注目されます。

連絡先: ゴルフ場裁判を支える会、鹿野市長島町永田16-4森岡方⁰⁵⁷³(26)4643(夜内のみ)